

事前評価個表

整理番号	6
------	---

地域（地区）名	庄内	事業名	森林環境保全整備事業
計画策定主体	山形県	対象市町村	鶴岡市ほか4市町
事業実施期間	R5年度～R9年度（5年間）	事業実施主体	県、市町、森林組合、森林所有者等

事業の概要・目的	<p>本地区は、山形県の北西部に位置し、西は日本海に北は鳥海山（2,236m）や稲倉岳（1,554m）などの山岳により秋田県と、南は以東岳（1,771m）、大鳥屋岳（989m）などの山岳により新潟県と隣接し、東は弁慶山（887m）、鳥形山（1,081m）、月山（1,984m）、障子ヶ岳（1,482m）などの出羽丘陵地により最上村山森林計画区に接している。</p> <p>これら東南北の三方を山地に囲まれた中央部に、最上川や赤川、日向川等の河川により形成された庄内平野がある。</p> <p>本地区は、鶴岡市、酒田市、三川町、庄内町、遊佐町の2市3町で構成されており、総土地面積は240,526haで、県土面積の26%を占めている。森林の面積は161,974ha（67%）であり、このうち民有林は69,562ha（43%）、そのうち37,562ha（54%）がスギを中心とする人工林である。</p> <p>スギ人工林の齢級構成は13齢級をピークとし、主伐期（11齢級以上）を迎えた面積が29,719ha（79%）を占めており、主伐後の確実な再生林により将来にわたり森林の有する多面的機能を高度に発揮していく必要がある。</p> <p>本事業では、適切な保育と利用間伐、再生林等の森林整備を実施し、安定的な林業経営と人工林の齢級構造の平準化による森林の有する多面的機能の持続的な発揮を図る。</p>
事業内容・事業費	<p>森林整備：2,961ha</p> <p>人工造林、下刈り、枝打ち、除伐、間伐等</p> <p>総事業費：2,560,656千円（税抜き2,327,869千円）</p>
費用便益分析結果	<p>B/C=2.72</p> <p>（総便益（B）=8,326,772千円、総費用（C）=3,059,472千円）</p>
評価結果	<p>必要性：森林の有する水源涵養機能や土壌保全機能等といった公益的機能の持続的な発揮を図るためには、間伐や再生林等森林の整備及び保全を進める必要があり、事業の必要性が認められる。</p> <p>効率性：費用便益分析の結果から十分な効率性が認められるとともに、本事業を活用した計画的な森林整備や森林作業道整備により、施業地の集約化や生産コストの縮減が図られることから、事業の効率性が認められる。</p> <p>有効性：本事業により、適切な森林整備を行うことで水源涵養や県土保全等といった森林の有する多面的機能の発揮が図られるとともに、木材生産の増大も期待できることから、事業の有効性が認められる。</p>

便 益 集 計 表

(森林整備事業)

事業名: 森林環境整備保全事業

都道府県名: 山形県

地域(地区)名: 庄内^{しょうない}

(単位: 千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養便益	洪水防止便益	1,248,596	
	流域貯水便益	563,258	
	水質浄化便益	2,090,742	
山地保全便益	土砂流出防止便益	1,180,736	
環境保全便益	炭素固定便益	2,123,586	
木材生産等便益	木材生産確保・増進便益	1,119,854	
総 便 益 (B)		8,326,772	
総 費 用 (C)		3,059,472	
費用便益比	$B \div C = \frac{8,326,772}{3,059,472} = 2.72$		

森林環境保全整備事業 庄内地域(山形県)概要図



庄内地域